

膵癌における遺伝子発現プロファイルと画像イメージングとの関連性の研究に関する情報公開

1. 研究の対象

2000年1月1日～2019年6月30日に当院で膵腫瘍に対し手術を受けられた方

2. 研究目的・方法・研究期間

<目的>膵腫瘍における遺伝子発現と画像診断能の有用性の検討すること。

<方法>手術後病理検体よりDNAを抽出し、病理診断と遺伝子学的特徴をもとに膵腫瘍を鑑別する。鑑別した症例の術前画像の所見を解析し、それぞれの画像的特徴を明らかにする。

<研究期間>実施承認日～2021年3月31日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：病歴書（医師記録、看護記録）、血液検査情報（腫瘍マーカーを含む）、画像検査情報（腹部超音波検査、超音波内視鏡検査、ERCP、CT、MRI、PET-CT）等

試料：手術で摘出した組織等

研究に利用する情報は、患者さんの名前・住所・カルテ番号などの個人を特定できる情報は削除して管理します。

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

愛知県名古屋市昭和区鶴舞町 65

電話/FAX 052-744-2602

研究責任者：

名古屋大学大学院医学系研究科消化器内科学 助教 大野栄三郎